

SDGsが目指す世界、大学ができる貢献 ～岡山大学への期待～

星野俊也

前 国連大使（大阪大学教授）

2021年3月5日

略歴



学歴：

学士号 上智大学卒業
修士号 東京大学大学院
博士号 大阪大学大学院

主な職歴：

在アメリカ合衆国日本国大使館専門調査員

(財) 日本国際問題研究所主任研究員

プリンストン大学客員研究員

大阪大学大学院国際公共政策研究科教授

国連日本政府代表部公使参事官

大阪大学理事・副学長

国連日本政府代表部大使

大阪大学大学院国際公共政策研究科教授

⇒ **研究・教育 と 実務 をミックス**
“臨床の国際公共政策学”を实践



今回は主に経済社会問題を担当し、
2030年に向けた「持続可能な開発目標
(SDGs)」達成で日本の取組みをアピール





国連安保理で議長を代行

拉致問題で北朝鮮を非難

国際の平和と安全に関する議論や人権問題にも対応。



日本の拉致問題非難に
北朝鮮が反発姿勢

日本 星野国連次席大使
北朝鮮 拉致問題に言及
“もっとも深刻な人権侵害”と非難









SDGsのエッセンスとは何か:「変革」



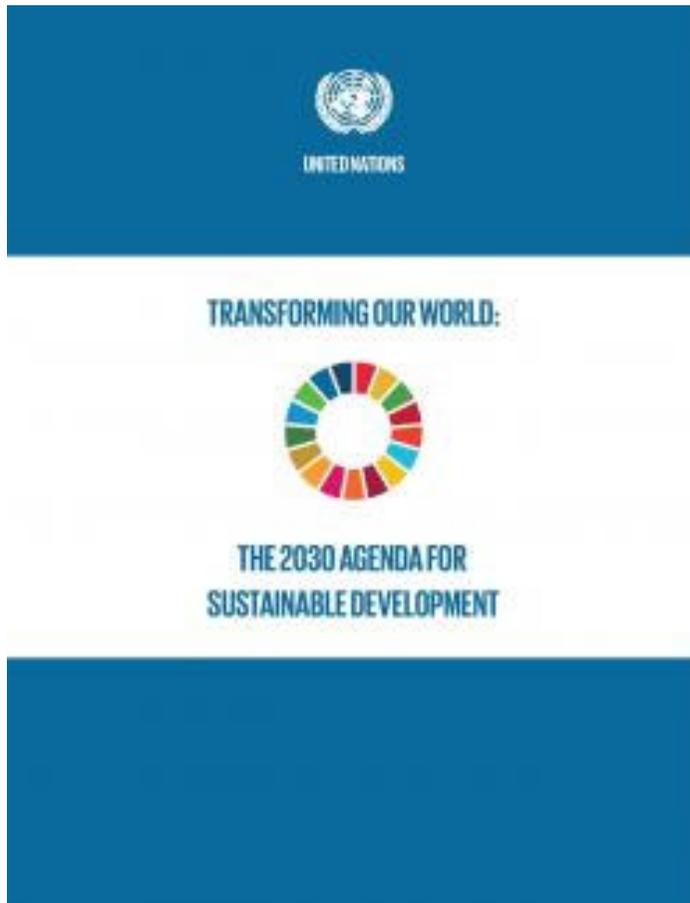
SDGs（17目標・169ターゲット）の意義：

- **2015年9月**、**国連本部**の総会議場で開催された「**国連持続可能な開発サミット**」には**150人を超す首脳級のリーダー**が参加し、**コンセンサス（全会一致）**で**決議**を採択。

⇒ **世界共通の国際目標としての正統性**

- もともとのタイトルは、「**我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ**」

⇒ エッセンスは、「**変革（transformation）**」





Seventieth session
Agenda items 15 and 116

Resolution adopted by the General Assembly on 25 September 2015

[without reference to a Main Committee (A/70/L.1)]

70/1. Transforming our world: the 2030 Agenda for Sustainable Development

The General Assembly

Adopts the following outcome document of the United Nations summit for the adoption of the post-2015 development agenda:

Transforming our world: the 2030 Agenda for Sustainable Development

Preamble

This Agenda is a plan of action for people, planet and prosperity. It also seeks to strengthen universal peace in larger freedom. We recognize that eradicating poverty in all its forms and dimensions, including extreme poverty, is the greatest global challenge and an indispensable requirement for sustainable development.

All countries and all stakeholders, acting in collaborative partnership, will implement this plan. We are resolved to free the human race from the tyranny of poverty and want and to heal and secure our planet. We are determined to take the bold and transformative steps which are urgently needed to shift the world on to a sustainable and resilient path. As we embark on this collective journey, we pledge that no one will be left behind.

The 17 Sustainable Development Goals and 169 targets which we are announcing today demonstrate the scale and ambition of this new universal Agenda. They seek to build on the Millennium Development Goals and complete what they did not achieve. They seek to realize the human rights of all and to achieve gender equality and the empowerment of all women and girls. They are integrated and indivisible and balance the three dimensions of sustainable development: the economic, social and environmental.

The Goals and targets will stimulate action over the next 15 years in areas of critical importance for humanity and the planet.

15-16301 (E)



Please recycle



国連総会決議
A/RES/70/1
(2015年9月25日採択)

全35ページの決議



TRANSFORMING OUR WORLD:



THE 2030 AGENDA FOR
SUSTAINABLE DEVELOPMENT

SDGsのエッセンスとは何か:「変革」



TRANSFORMING OUR WORLD:



THE 2030 AGENDA FOR SUSTAINABLE DEVELOPMENT



SDGsのエッセンスとは何か:「変革」



SDGsのエッセンスとは何か:「変革」



UNITED NATIONS
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
SUMMIT 2015
25-27 SEPTEMBER



SDGsのエッセンスとは何か:「変革」



2015年の特異性：

1) 4つのグローバルな意味を持つ国際会議が集中



FINANCING FOR
DEVELOPMENT
13-16 JULY 2015 - ADDIS ABABA - ETHIOPIA
TIME FOR GLOBAL ACTION



2) (政府間交渉を超え)「マルチ・ステークホルダー」が参加
⇒自治体、市民社会・NGO、民間企業、大学、専門家個人、等々

SDGsのエッセンスとは何か:主語は「私たち」



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発 (sustainable development) とは、「将来の世代の経済発展の基盤を損なうことなく、現在の世代のニーズを満たすような開発」

SDGsのエッセンスとは何か: 主語は「私たち」



私たちは、世界とつながり、未来とつながっている。



私たちの役割・選択・責任は？

People
Prosperity
Planet
Peace
Partnership

持続可能な開発目標 (SDGs) の詳細

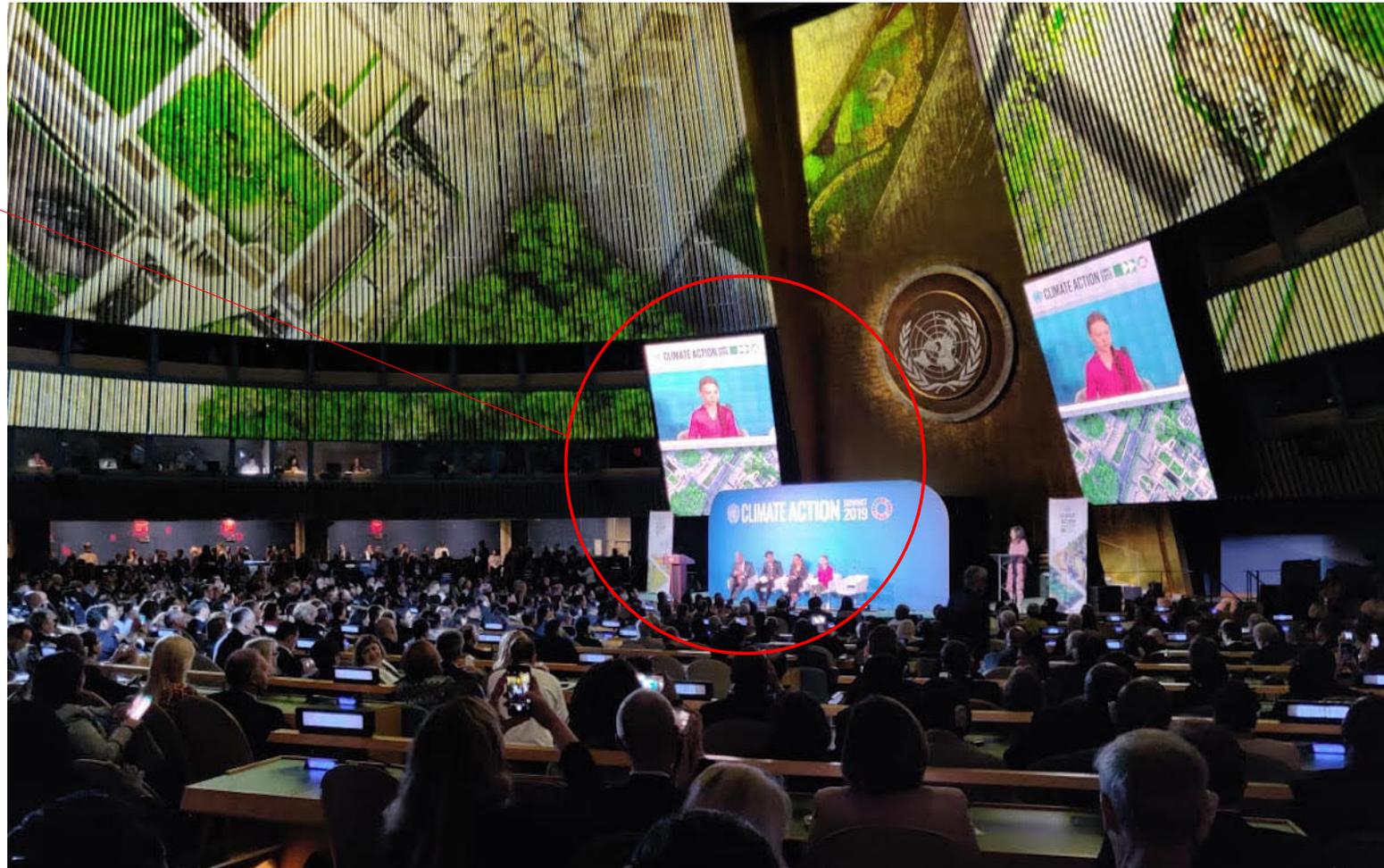
<p>目標1【貧困】 あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる</p>	<p>目標2【飢餓】 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する</p>
<p>目標3【保健】 あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する</p>	<p>目標4【教育】 すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する</p>
<p>目標5【ジェンダー】 ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う</p>	<p>目標6【水・衛生】 すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する</p>
<p>目標7【エネルギー】 すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する</p>	<p>目標8【経済成長と雇用】 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の安全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する</p>
<p>目標9【インフラ、産業化、イノベーション】 強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る</p>	<p>目標10【不平等】 国内及び各国間の不平等を是正する</p>
<p>目標11【持続可能な都市】 包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する</p>	<p>目標12【持続可能な消費と生産】 持続可能な消費生産形態を確保する</p>
<p>目標13【気候変動】 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる</p>	<p>目標14【海洋資源】 持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する</p>
<p>目標15【陸上資源】 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を防止する</p>	<p>目標16【平和】 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する</p>
<p>目標17【実施手段】 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する</p>	



UN Photo/Loey Felipe A wide view of the General Assembly Hall during the opening of the UN Climate Action Summit 2019. (23 September 2019)

<https://news.un.org/en/story/2019/09/1047052>

国連本部でスピーチする
グレタ・トゥーンベリさん



<https://www.sierraclub.org/articles/2019/09/un-climate-summit-greta-thunberg>

SDGsのエッセンスとは何か:「ローカライゼーション」



覚醒 : このまま手をこまねいては地球・未来は破綻する (=“環境容量”の破綻)

| 私たちは、環境・社会・精神の「3つのエコロジー」を結合させた行動をとる必要 (F・ガタリ)

指針 : SDGsの17目標・169ターゲット = 「誰一人取り残さない社会」

| 人間の安全保障 = 一人ひとりの人間の自由 (生存・生活・尊厳) の保護と能力強化

| ESG・ESD = 環境・社会・ガバナンス + 教育へのこだわり

視点 : バックカスティング = 未来の目標を起点に現在の課題解決行動を考える視点 ⇔ 現在中心

| イノベーション = 科学技術やイノベーションを活用する視点 = Society5.0

ローカライゼーション = 地元のコミュニティで最適な選択肢を見出す視点 = 現場重視

分野横断 = 縦割りを排して俯瞰的・メタ的に見る視点 = 包括性重視 ⇔ 部分最適

連帯 = パッションを独りよがりではなく仲間を巻き込んで実践できる視点 = コミュニケーション重視

⇒ **行動・実践** ⇒ **社会インパクト**



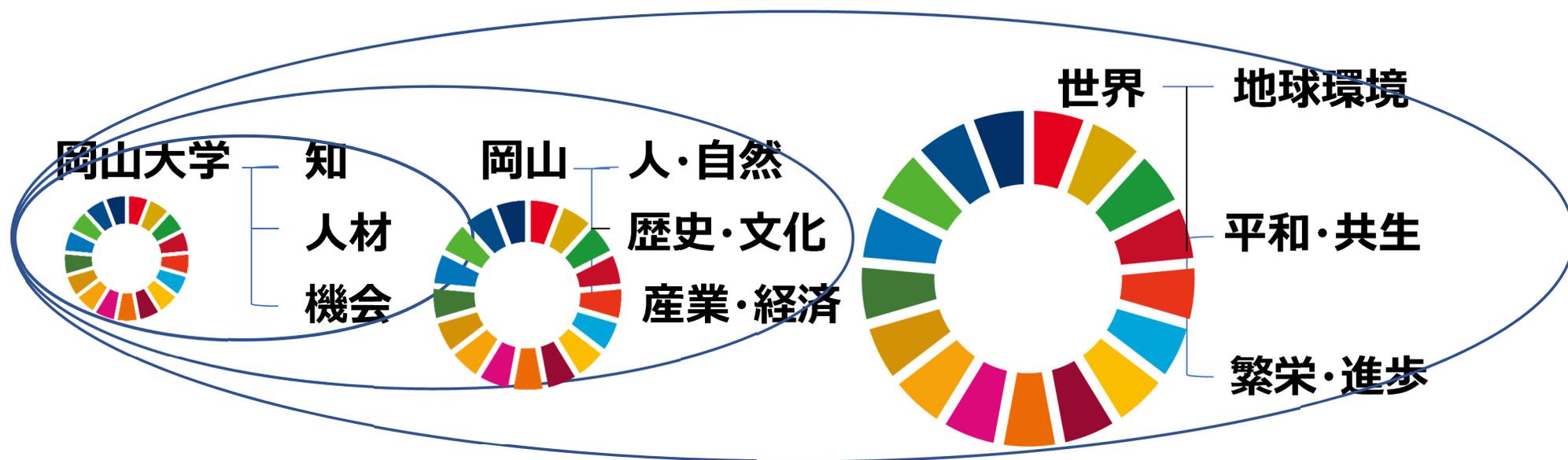
岡山大学 in 岡山
OKAYAMA UNIVERSITY OKAYAMA



岡山大学による「SDGsローカライゼーション」

学長リーダーシップによる「岡山大学 x 国連SDGs」

- 教育・研究・社会貢献 + 大学経営 ⇒ **国連本部HLPFで発信**
- SGUとしての取組 + ジャパンSDGsアワード受賞 ⇒ **岡山での実践**



SGU選定大学としての岡山大学のさらなるSDGs展開に期待をいたします。

ご清聴ありがとうございました。

星野俊也

starfield0907@gmail.com